

わたしと看護 Vol.17

がんゲノム・遺伝医療部 遺伝カウンセリング室 1年目



当院では、がんゲノム医療と遺伝性腫瘍診療に一体化して対応するために、がんゲノム・遺伝医療部が組織されており、必要となる遺伝カウンセリングを提供するのがこの部署です。

検査を受ける患者さんは、「治療がみつかってほしい、、、」、「もし遺伝病がわかったら、、、」と、さまざまな、また複雑な気持ちを抱いておられます。

そのような患者さんへ看護師として対応するとき、私は患者さん一人一人の気持ちに寄り添うことを何より心がけています。また、カウンセリングでは、体質がわかることで得られる有益性を理解して検査を受けることができるよう、患者さん・ご家族と十分に話し合うように努めています。複雑な気持ちを抱いておられる患者さん・ご家族に寄り添うことは、簡単ではありません。遺伝カウンセリングでは、通常の看護とは異なる知識やスキルも求められます。これまでの看護の経験と新しい学びとを活かし、日々の看護の実践に繋げていけるよう、努力してまいります。



独立行政法人国立病院機構

九州がんセンター

National Hospital Organization Kyushu Cancer Center

看護部